

宮崎昭雄、守屋壮一



集団・個人名	宮崎昭雄、守屋壮一（福井新田茄子生産組合）
連絡先住所・電話番号	岡山西農業協同組合 吉備路アグリセンター (0866-93-3770)
作 目	なす
作 型	促成栽培
栽培時期	8月～翌年6月
面 積	23 a
栽培方法	天敵、微生物農薬、授粉昆虫の利用と有機質肥料主体の施肥
節減対象農薬の使用状況 (使用回数)	県慣行レベル比6割減
化学肥料の使用状況 (窒素分量)	県慣行レベル比5割減
出荷時期	9月～翌年6月
主な販売先	岡山西農業協同組合を通じ東京青果に出荷
販売先住所・電話番号	岡山県総社市門田70-1 (0866-93-3770)
特裁取組の動機	肝臓の病気や妻の農薬アレルギーがきっかけで、平成10年頃から天敵を利用した栽培期間中農薬の使用を減らす栽培に取り組んだ。特別栽培農産物の取り扱いについて国からガイドラインが示されたため、平成16年から特別栽培農産物の基準に沿い、栽培に取り組んでいる。
栽培の特徴	天敵、微生物農薬、ミツバチ（授粉昆虫）を使って化学合成農薬の使用を県慣行比6割以上減を実行している。有機肥料や土作り資材の利用により化学肥料の使用も少ない。
経営方針	労力を節減して、安全安心な農産物を届ける。
販売方針	現在一部はイタリアンレストランに市場から引き取られているが、今後も実際に食べて指名されるナスにしたい。
今後の取組	バンカープランツ(ゴマ、クレオメ)を定植し、土着天敵(タバコカスミカメ)等を活用して殺虫剤の使用回数を減らしていきたい。また、微生物資材を利用し、作物の生育を良くして高品質ななすを作っていきたい。

- * このページは、令和2年1月時点の情報で、生産者が記入あるいは岡山県が聞き取ったもので、基本的にそのまま記載しています。情報に関する正しさ、妥当性に関して岡山県は確認していません。
- * このページは、生産者情報を公開するものであり、商品の購入・受け渡し等を目的としていません。商品の売買は、生産者あるいは販売業者との間で直接行ってください。
- * このページの利用により不利益が生じた場合に、岡山県は責任を負いません。